

科目ナンバー	SOC-B-2-03		
授業コード	31037		
科目名	NPO入門		
担当者	古川 晶子		
開講期	2024年度秋学期	科目区分	週間授業
履修開始年次	1年	単位数	2単位
曜日/時限	水曜3限	授業の方法	講義
授業題目	現在の日本社会におけるNPOの役割とは		
授業の達成目標	NPOは社会の課題を解決するセクターの1つで、他の2つのセクターとのかかわりや、社会全体の激しい変化に対応しながら活動しています。この授業ではNPOについての基礎知識とともにその強みや活動の中で生じる葛藤を知り、市民の希望や意思が反映される社会をつくるために、どのような役割を担うかを説明できることを目指します。		
今年度の授業内容	日本では阪神・淡路大震災（1995）を契機としてNPOの役割が注目されました。その後のNPO法制定を経て、現在は他の2つのセクターとかわりながら、社会問題を解決する存在として期待されています。授業では、日本社会でNPOがどのように発展し、どのような強みや課題を持っているかを知り、グループワークなどを通じて、市民の希望や意思が反映される社会をつくるための役割について、ともに考えます。		
準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間について	<p>グループワークに参加する心構えを持つ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参加する ・話すことはありのままを／話したくないことは話さない ・他者の話に耳を傾ける ・グループの全員が話せるよう時間配分に配慮する ・きいたことは外に持ち出さない <p>事後にミニレポートを必ず提出する</p>		合計60時間
自習に関する一般的な指示事項	社会問題への取り組みに関する情報を意識的にキャッチする		
授業スケジュール			
第1回	オリエンテーション（講座の進め方と評価の説明、自己紹介 等）		
第2回	NPOとは		
第3回	ボランティアってタダ働き？		
第4回	人はなぜ寄付をするのか		
第5回	アドボカシーとは		
第6回	NPOをつくるには		
第7回	NPOのマネジメント1 マネジメントの必須項目		
第8回	NPOのマネジメント2 多様なメンバーとの活動		
第9回	NPOのマネジメント3 他のセクターとのかかわり方		
第10回	NPOを法人化する		
第11回	「協働」ってなんだ		
第12回	NPOのこれから		
第13回	様々なNPOを知る1 いのちと健康と権利		
第14回	様々なNPOを知る2 ライフスタイルとコミュニティ		
授業の運営方法	<p>対面授業</p> <p>毎回の授業後にミニレポートを提出</p> <p>提出物の受付ほか連絡にはGoogleclassroomを使用</p>		
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	毎回のミニレポートは回収後、全員の記述内容をGoogleクラスルームで共有し、次の授業でフィードバックをします。		

成績評価の方法 ※次の評価基準・割合に基づき評価されます。		
評価の種類	割合 (%)	評価方法、評価基準
小論文・レポート	50%	学期末にレポート提出（1000字程度）テーマは授業内で提示する。
授業参加	50%	授業中のワーク等に積極的に参加し、各回にミニレポートを提出（300字程度）
テキスト	必要に応じて授業内で配布します。	
参考文献	必要に応じて授業内で紹介します	
関連ページ	日本NPOセンター https://www.jnpoc.ne.jp/ 内閣府NPOホームページ https://www.npo-homepage.go.jp/ 日本国際ボランティアセンター https://www.ngo-jvc.net/ 【新型コロナ対応】NPO法人向け支援情報等まとめ（随時更新） https://www.npoweb.jp	
その他、履修生への注意事項	提出物の受付、各種連絡等にGoogleClassroomを使用します。初回授業の前に履修生宛てにクラスコードを伝えますので、必ずフルネームでエントリーしてください（イニシャルやニックネームは不可） 望ましい姿勢： ・積極的に授業に参加する ・授業内容で分かったこと、分からなかったことを確認する習慣をつける	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	カリキュラムマップ【マネジメント学部 マネジメント学科】	
実務経験のある教員による授業科目		
実務経験の概要		
実務経験と授業科目との関連性		